

令和6年度 第3回日本脊椎脊髄病学会 安全医療推進委員会

2024.7.30 (火) 18:30-

場所: オンライン会議 (会議主催地: 名古屋市立大学医学部附属病院 会議室)

出席委員: 須田 (担当理事) 村上 (委員長) 大谷 奥田 加藤 酒井 高澤
手束 寺井 中西 長本 鈴木
欠席委員: 石元 伊藤 大場 濱中 湯川 川口 (アドバイザー)
(敬称略)

議事

1. 報告事項

(ア) 日本脊椎脊髄病学会理事会 (2024年7月): 須田先生

- ・理事会報告がなされ、本委員会に関連するものは特になかった。
- ・新技術評価検証委員会から一部のタスクの本委員会に移管について
 1. ヘルニコア関連
ヘルニコア認定証発行施設と削除施設の承認を3ヶ月に1度本委員会で承認を開始した
 2. 椎体形成術関連
現在準備中で今後移管されていく予定である

2. 検討・報告事項

(ア) 周術期合併症 pilot study 英語論文: 伊藤先生

- ・順調に進んでおり、投稿が予定されている

(イ) 新規検討事項

当委員会としての新たに進めていく調査を計画し、分担者を決定した

①ヘルニコアの合併症調査 (酒井先生、手束先生、高澤先生、石元先生)

- ・JSSR 会員に対して web でのアンケート調査を行う方針とし、次回までのアンケートのたたき台を作成して、検討することとした

②セメントスクリー合併症調査 (中西先生、長本先生、加藤先生、手束先生 (アンケート調査アドバイザー))

- ・新技術評価委員会でも評価されているがセメント漏出の定義がしっかりされておらず症状のない画像上のセメント漏出は沢山あると考えられ、セメントスクリーの適応椎間数も増やされているため、その安全性について再度本委員会で web アンケート調査を行い検討するのがよいのではないかと審議された。新技術評議委員会の八木先生とも相談して本研究を進め

ていくか検討することになった。

3. 次回委員会開催日

2024. 9.17 (火) 18時30分～